まなぶ

▼認知症サポーター養成講座
鎌倉市内在住者対象。9月8日10時、市福祉センター。認知症の理解を深めるためのサポーター養成講座。無料。市市民健康課☎61・3977

▼心のストレッチでみんな笑顔に―いじめのない明日へ
9月12日13時半、藤沢市Fプレイス。子どもの自己肯定感を高めるための心のもち方を考える。講師は声優佐久間レイさん。無料。申込は11日まで。藤沢市人権男女共同平和課☎0466・25・1111

▼連続歴史セミナー「戦国時代の鎌倉・藤沢の再検証」
10月10日13時半、玉縄学習センター。後北条氏一族の文化的活動を検証する。講師は鎌倉考古学研究所の伊藤一美さんら。1500円。申込は artbank21@nifty.com。玉縄城址まちづくり会議☎45・7411

▼おとなのための手作り絵本講座
中学生以上対象。10月4・25・11月1日全3回13時半、逗子文化プラザ市民交流センター。逗子在住の絵本作家山本省三さんと絵本を作る。2千円。☎046・870・6622

▼親子で楽しむ鎌倉彫体験教室
鎌倉市在住か在学の児童・生徒と一緒に参加する小4～中学生対象。
彫刻刀で図案を彫って作品を作る。10月31日（10月1日締切）、11月29日（11月1日締切）、2021年1月11・30・31日（12月1日締切）。児童1人につき1800円。申込はメール、FAX、郵送で。鎌倉彫資料館☎25・1502

第56回村田佳代子個展「風化してしまう前に」を題に

鎌倉在住、村田良策記念アトリエM主宰の洋画家・村田佳代子さんが9月1日から6日まで鎌倉駅東口のカトレヤギャラリーで個展を開く＝写真。
第二次世界大戦の戦争体験を持つ村田さんは、国際平和美術会に創立会員として参加。第26回個展は「戦後50年」、戦後60年には画文集「60年」を出版している。
戦後75年の今年は、広島や長崎の被爆を描いた1979年頃の作品から新作まで17点をメッセージをつけて紹介する。
『何があっても乗り越えていこう』のメッセージで締め括りたい」と話している。問い合わせ村田さん☎090・4958・1709

季節の心 ㊽

萩が咲く

佐伯　仁

●萩よ、美しき女性（ひと）よ…
9月。長月。快い風に揺れる花は萩。季節に敏感な万葉人は萩を称え、「万葉集」に142首、第2位の梅の花の124首を大きく離している。山上憶良の有名な「秋の七草」の歌でもトップに詠まれている。
たしかに萩は草冠に秋と書く。まさに秋を告げる花といえよう。咲く姿は可憐でも秋風にこぼれ散る花は哀しい。
その愛らしさと切なさに魅かれ万葉人が愉しんだのは「萩の花見」。萩に憧れる心は〝花の名所〟を生んだ。当時の風流な貴族（たかまと）が愛したのは飛鳥、高円、春日野。花盛りの名所を今は亡き貴人と訪ね、在りし日の面影を偲んで詠んだ挽歌（巻2・231）も残っている。
現代でも大和路の花の寺、白毫寺（びゃくごうじ）や新薬師寺の人気は高い。
一方、江戸期、1809年（文化6）商人と文人の手による「向島百花園」は今も健在、見所は「萩のトンネル」。全長30メートル、園内でひときわ目立つ赤や白の萩の花のパレード。来園者が喜々としカメラを向ける後ろ姿に今は亡き園芸好きの先輩の言葉が重なる。
「萩の花は健気（けなげ）に生きる女性（ひと）の姿にも似て美しい」と。
まどろむや　ささやく如き　萩紫苑　杉田久女

花札より

さんか

▼福祉のしごと　地域就職相談会in藤沢
9月5日藤沢商工会館。福祉の仕事の就職支援や施設などへの就職相談会。無料。かながわ福祉人材センター☎045・312・4816

▼鎌倉市公園協会の催し
▽ミニ園芸教室9月5日各種樹木の挿木と育て方、6日ユッカランの花のはなし、19日果樹の植え方と手入れ、22日中央公園の植物めぐり、27日家庭果樹の土づくり。10時半、鎌倉中央公園管理事務所。家庭園芸のコツを学ぶ。▽海岸植物と野鳥の渡りイソギクを観察しよう9月20日13時半、鎌倉海浜公園。海岸植物と野鳥の渡り観察会。
各無料。鎌倉市公園協会☎45・2750

▼高齢者いきいき課の催し
鎌倉在住、65歳以上対象。▽からだの元気アップ教室9月10日から木曜全6回。9時半、腰越なごやかセンター。フレイル予防の運動、口腔ケアなど。▽食べる事！人生100年時代を生きる17日10時、明治安田生命大船支社。健康寿命を延ばす秘訣や食生活を学ぶ。
各無料。市民健康課☎61・3977

▼湘南フェスタ
9月12日10時半。鎌倉海浜公園稲村ガ崎。ハワイ、タヒチなどの踊りの愛好家が集うイベント。無料。湘南フェスタ実行委員会☎090・6535・5388

▼北鎌倉・台峯の緑（しぜん）をともに
▽山の手入れ9月19日10時、山ノ内配水池横。▽山歩き20日9時、山ノ内公会堂。北鎌倉の景観を後世に伝える基金・望月方☎45・7420

▼逗子の市（雨天中止）
亀岡八幡宮境内。
▽フリーマーケット9月25日9～15時。雑貨・衣類・手造り品など約20店。▽骨董市26日8～15時。出店者募集。片岡方☎090・5442・3778

▼健康チャレンジ
鎌倉市内在住者。10月1日～11月30日。期間内に自分で決めた健康づくりにチャレンジし、チャレンジシートに結果を記入し提出。無料。医療生協かながわ☎045・862・9834

▼たたいてみようタブラ体験ワークショップ
9月26日14時半、本郷台のあーすぷらざ。インドの楽器タブラの演奏技法を体験、ミニコンサートも。無料。☎045・896・2121

▼鎌倉てらこやの催し
対象小中学生と保護者。▽出張！お出かけてらこや9月5・13・19・22・27日14時、大船駅笠間口横の広場集合。
▽平日てらハウス9月3・11・14・23・29日15時、てらハウス集合。
各日てらこやの大学生と一緒に笠間中央公園で遊ぶ。無料。☎84・9746

▼すこやか歩こう会
10月27日までの毎週火曜日17時半、逗子市役所前集合。海まで20分程度歩いたあとクラリネットの伴奏で歌う。2百円。要申込。服部方☎080・5095・5763

第15回鎌倉歌壇さきがけ　源実朝公顕彰歌会

新型コロナウイルスの影響で集まることができないため、誌上歌会を行う。
選者は大下一真さん、香山静子さん、木村雅子さん、津金規夫さん。
【投稿要綱】B5判200字詰め原稿用紙に新作1首と住所、氏名、☎、使用かな（新・旧）を明記。3首まで投稿可（原稿用紙1枚に1首）
出詠料1首千円。振込先ゆうちょ銀行00260―4―59248　鎌倉歌壇。締切10月15日当日消印有効。全投稿歌を載せた歌集と選考結果を12月中に送付。入選者には賞状と賞品を贈呈。
鎌倉歌壇事務局FAX66・3297

自宅でゆっくり読書のすすめ

―庭から広がる世界を楽しむ―

書影	書籍情報 & あらすじ	おすすめポイント
	『秘密の花園』（1979年）F・H・バーネット著　猪熊葉子訳　福音館書店 無愛想だった孤児メアリが、親戚の家に隠れるように存在した庭をある日発見。庭の手入れと友情を通じ、成長する少女の奇跡の物語。	仲間と出会い、労働を通じてメアリが変化していく様は見事で、時代を超えてワクワク出来る。各登場人物も魅力的。様々な人の翻訳で出版されているので、誰の訳で読むかを選ぶ楽しみも。
	『庭師の娘』（2013年）ジークリート・ラウベ著　若松宣子訳　岩波書店 18世紀末のオーストリアで、時代や社会の制約にもめげず、庭師を目指し、自分の道を開いていく少女を描く歴史フィクション。	歴史物としても興味深い一冊で、環境的に制約の多い今、励ましをもらえる物語。天才と呼ばれる人たちもみな苦労し、努力してきたことがよく分かる。進路に悩んでいる人に。
	『トムは真夜中の庭で』（1967年）フィリパ・ピアス著　高杉一郎訳　岩波書店 真夜中に古時計が13回時を打つときのみ出現するヴィクトリア時代の庭園と少女。庭と少女の秘密は？傑作ファンタジー。	人は時として孤独にならなければ、出会えない出会いがある。平凡な現代っ子トムとヴィクトリア時代の少女の不思議な出会い。英国では何度もドラマ化されたタイムファンタジーの金字塔。
	『グリーンフィンガー　約束の庭』（2009年）ポール・メイ著　横山和江訳　さ・え・ら書房 投げやりだった少女が、引っ越し先の田舎で園芸の達人の老人と出会い、園芸の才能を開花させていく物語。	投げやりな気分のときに。才能開花の鍵は、「自分らしく」いられることと「人との出会い」。現代版『秘密の花園』ともいえるが、学習障害、不登校、両親の不和など現代ならではの問題も絡む。
	『西の魔女が死んだ』（2001年）梨木香歩著　新潮文庫 不登校だった少女まいが、1か月間西の魔女こと祖母の家に預けられ、魔女修行をする。その要は、何でも自分で決めること。映画化もした名作。	魔女の修行は日常を丁寧に暮らすこと、規則正しい生活を送ること、そして自分で決めること。喜びも、希望も、幸せも決めるのは自分次第で、誰でも魔女になれる。庭仕事に手仕事の魅力満載。
	『幸子の庭』（2007年）本多明著　小峰書店 荒れ放題になっていた幸子の家の広い庭園。ある日祖母が訪ねてくることになり、さあ大変。庭の再生と共に、少女の心にも爽やかな風が吹き抜ける。	日本庭園ならではの庭木の素晴らしさ、ほれぼれするような職人技、道具の話など、英国式庭園とは違った日本の植栽の魅力を存分に感じさせてくれる物語。不登校の幸子が、庭の回復とともに心も回復させていく様は爽やか。
	『緑の精にまた会う日』（2012年）リンダ・ニューベリー著　野の水生訳　徳間書店 自然の象徴「グリーンマン」伝説と民間伝承の妖精「炉端のロブ」をもとに、都会に住む少女との不思議な巡り合いを描く。	心温まる優しい物語。人間が自分の力だけで、色々成し遂げていると思ったら大間違い。目に見えない存在の大切さを再認識させてくれる。少女はロブと再会できるのか。ドキドキハラハラあり、老人と子どもの絆もまたいい。

購入新図書のリスト抄

鎌倉市中央図書館（7月分）

鎌倉市中央図書館（☎25・2611）は7月に一般167冊、児童書46冊を収蔵した。一般的なものは下記の通り。
▼「すべて名もなき未来」樋口恭介著 晶文社▼「宿無し弘文ースティーブ・ジョブズの禅僧」柳田由紀子著 集英社インターナショナル▼「景観からよむ日本の歴史」金田章裕著 （岩波新書）
▼「不条理を生きるチカラーコロナ禍が気づかせた幻想の社会」佐藤優著　香山リカ著　ビジネス社▼「AI世界秩序ー米中が支配する「雇用なき未来」」李開復著
日経BP日本経済新聞出版本部▼「年収100万円で生きるー格差都市・東京の肉声」吉川ばんび著 （扶桑社新書）▼「腸内細菌の逆襲ーお腹のガスが健康寿命を決める」江田証著（幻冬舎新書）▼「医師が認知症予防のためにやっていること。」遠藤英俊著 日経BP
▼「すべての不調は口から始まる」江上一郎著 （集英社新書）▼「もう一度見たくなる100本の映画たちー外国映画編」立花珠樹著　言視舎▼「捨てない暮しーひとつ目の役割を終えたものは、第2の人生を考えます。」宝島社（TJ　MOOK）▼「会計の神さまが教えてくれたお金のルール」天野敦之著　日本実業出版社
▼「スマホでもできるあきの新ズボラ家計簿」あき著　秀和システム▼「世界一簡単なだし生活。」梅津有希子著 （祥伝社黄金文庫）▼「快眠ごはんー眠れるカラダを自分でつくる」坪田聡著　海竜社

鎌倉朝日　発刊協力グループ
朝日新聞　サービスアンカー

ASA鎌倉小町　長谷一―一九　☎22―3236
ASA鎌倉中央　二階堂四―七　☎22―1004
ASA鎌倉深沢　常盤二四七―二　☎31―1444
ASA大船西部　玉縄一―一四―一　☎46―6068
ASA大船南部　大船四―二―二〇　アーバンハイツ1F　☎38―7322
ASA大船中央　大船四―二―二〇　アーバンハイツ1F　☎38―7322
ASA腰越　藤沢市鵠沼藤が谷二―一―二三　☎0466―27―8716
ASA藤沢南部　藤沢市鵠沼藤が谷二―一―二三　☎0466―27―8716
ASA藤沢東部　藤沢市弥勒寺三―二二―一一　☎0466―22―7409
ASA湘南鵠沼　藤沢市鵠沼海岸二―一―一一　☎0466―34―6924
ASA逗子　逗子市久木一―一―一一　☎046―871―2368
ASA東逗子　逗子市沼間一―四―四　☎046―871―6845
ASA葉山　三浦郡葉山町堀内一八〇八　☎046―875―0515
ASA金沢八景　横浜市金沢区六浦一―二一―一三　☎045―782―2859
ASA大船北部　横浜市栄区笠間四―一一―九　☎045―891―0986